

登録コード	FSJ11500	開講年度	2026				
授業題目	家畜生産学特論					担当教員	保地 眞一
英文授業名	Topics in Animal Production					副担当	
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	M1～2年
講義室				授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】	
	26FS加・繊維学						
	【専攻】基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力				⇔	基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力	
	【専攻】専門分野における深い学識に基づく，卓越した実践的技術力および研究能力				⇔	専門分野における深い学識に基づく，卓越した実践的技術力および研究能力	
(2)授業の概要	人工授精、受精卵移植、体外受精といった基盤技術が周辺の先端技術（遺伝子操作、顕微授精、生殖細胞保存、クローン、幹細胞工学、再生医療、着床前診断、不妊治療など）とどのような関わりを持つか、歴史上の発展から各技術の実際について解説する。そして特定のテーマを決めてディベートを実施することで、諸問題が孕む本質に迫る。						
(3)授業計画	2日間にわたる集中講義として行う。第一部はパワーポイント（約100枚）を使った講義、第二部はディベート、第三部は記述式理解度調査で構成する。						
(4)成績評価の方法	講義の理解度（7割）、ディベート力（1割）、試験（2割）により評価						
(5)成績評価の基準							
(6)事前事後学習の内容							
(7)履修上の注意	かつて学んだ「動物生理学」に関係する知識を呼び起こし、講義を集中し、参加してほしい。この授業は90時間の学修を必要とする内容なので、60時間以上の時間外学習が必要となる。						
(8)質問,相談への対応	shochi@shinshu-u.ac.jpで対応						
(9)授業の形式	集中講義						
(10)学生へのメッセージ	特になし						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						